



国際

TA

育成フォーラム



2021.3.23 オンライン



講師

蒋妍さん

三人寄れば
文殊の知恵

SGU~Waseda Ocean構想

早稲田大学
大学総合研究センター
副所長

長崎潤一さん



北京大学



東京工業大学



復旦大学



早稲田大学



TA 育成の各大学の取り組み

北京大学

TA 管理体系の変化

2002
キホンが
決まる

コミュニケーション能力
学力
責任力
向上

We are TA



奨学金

教育に
フォーカス
される



研修は必ず
評価
でTAを設置

研修の必須化!



教育

大学は全体のルールを決めて

学部はニーズによって決めている

ディスカッション
セッションでのリト

宿題やテストの
採点サポートなど

etc
役割を決めている。それに関するものを大学はサポート

TA. 博士課程者

60%
専任
教員になっている

3ヶ所からの
評価

大学

学部

教員

TA

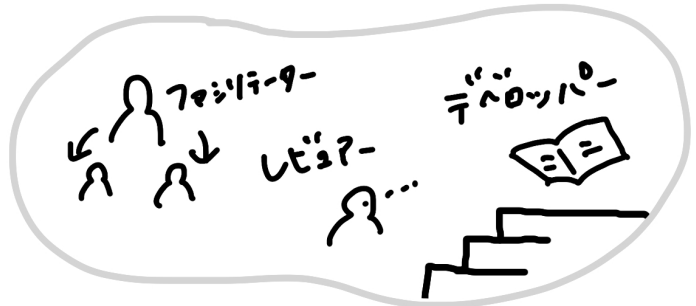
優秀者が
えらばれる

東京工業大学

GSA 制度がめざすもの

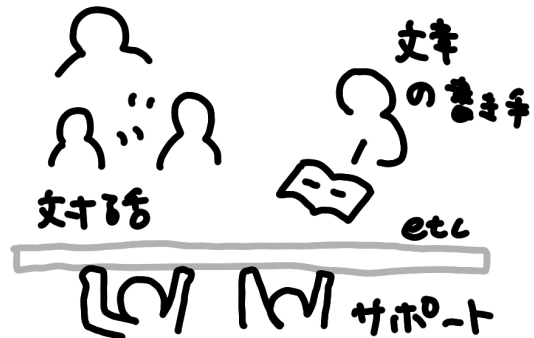
Graduate Student Assistant
学びのコミュニティーをつくる

総合力 自分力
GSA 認定されるとTAへ



リーダーシップ
道場

オレについてこい! X
金庫の中で柔軟にうごける



復旦大学

リベラルアーツ

講義の1/3を占める

コアカリキュラム

2012 第2段階の構成変更

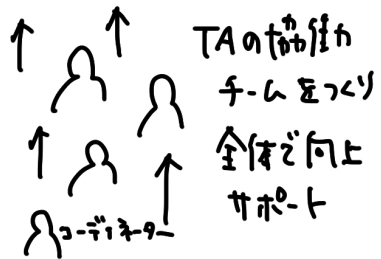
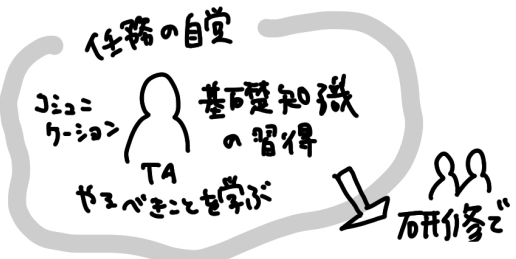
40人に1人のTA配置

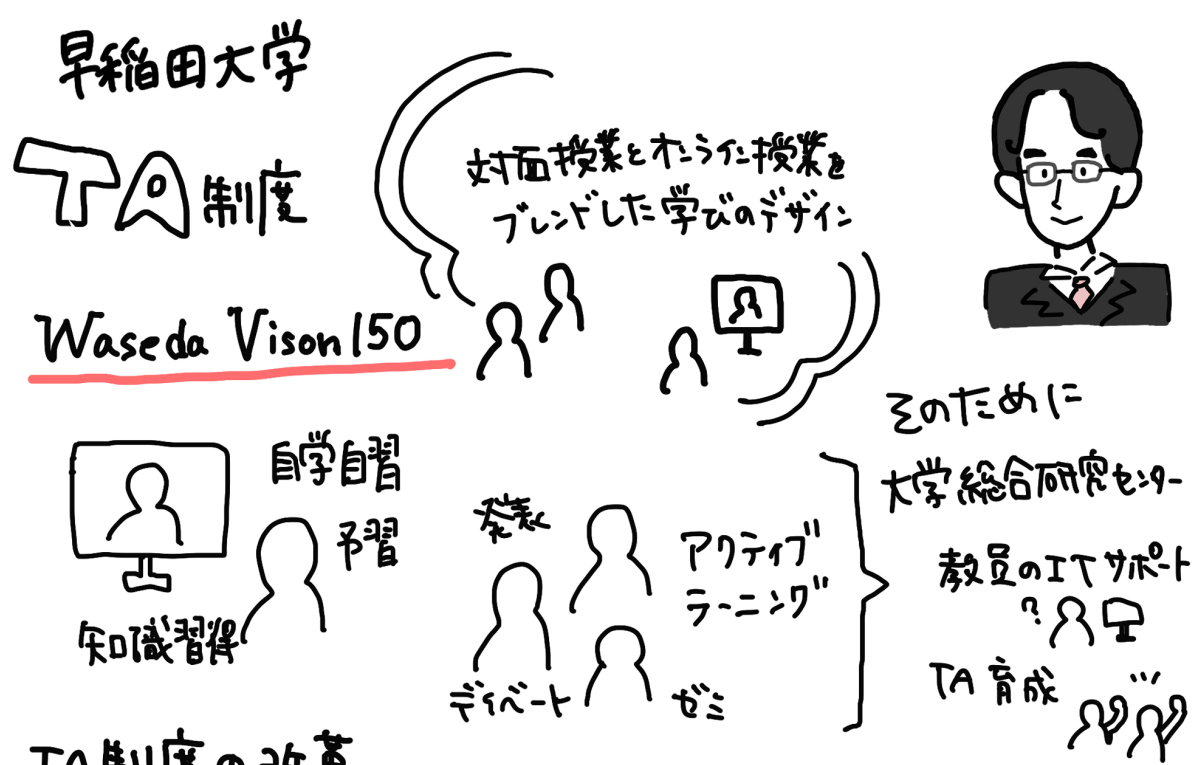
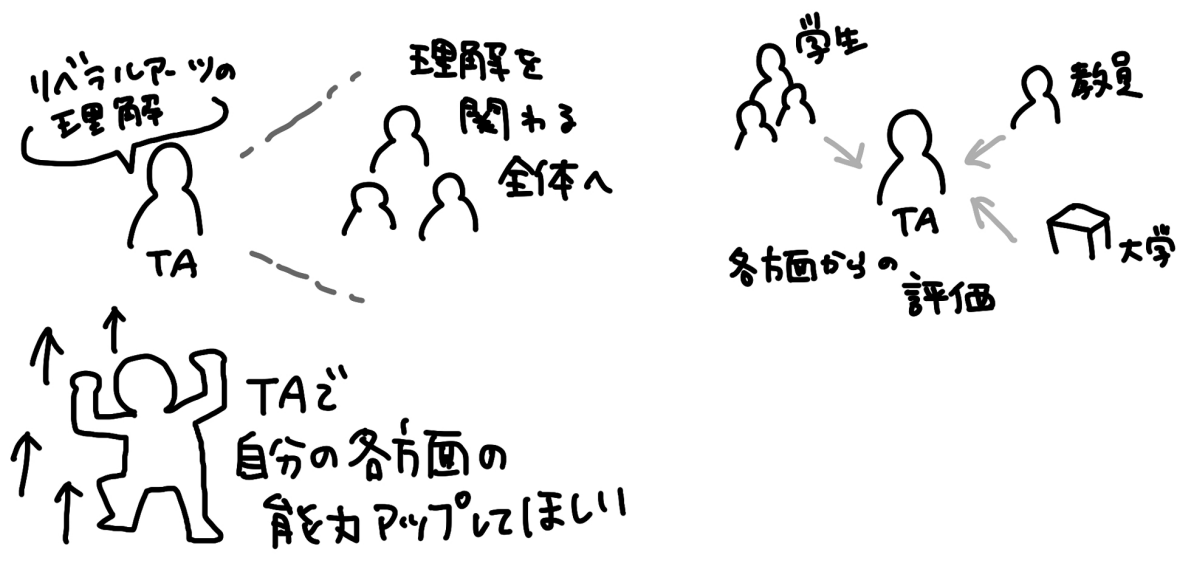
小人数

討論導入
学術的能力向上のため

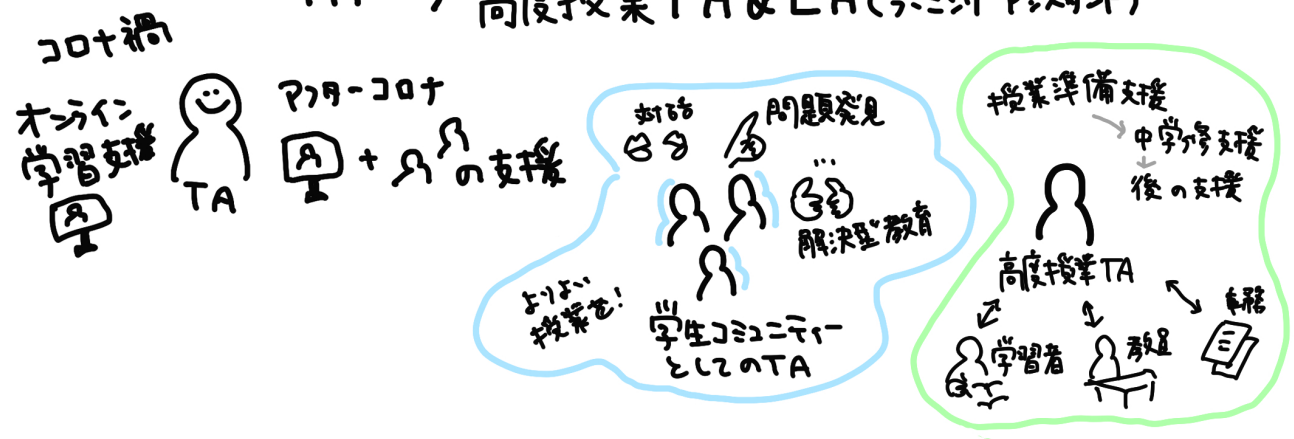
大人数

TAが授業の壁を乗り越えることでリベラルアーツの理解と準備





TA制度の改革
 TA → 高度授業TA & LA (ラーニングピズント)



Q

コロナ禍での

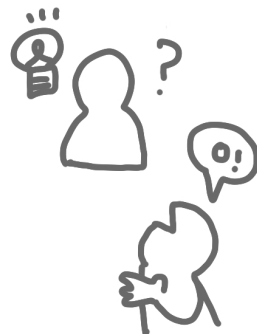
TAへのサポートの工夫は？



東工大 Zoomからいい人にはZoom TAをつける
GSAにもZoom TAのための研修をうけてサポート

早稲田大 大学のページで体系的なものを公開
窓口も設置

北大 リンビTA(オンラインサポート専門)
専門の先生がTAへ研修
先生それぞれのやり方や要求に対応



復旦大 Zoomの研修を行った
TAの存在に助けられた



三者のやりとりが
TAのおかげで
スムーズになった

Q

理工系と文系のTAへの育成は変えてい？

早稲田大 独自のやり方をやっている。

東工大 各学院の先生がやっている。

北大 大学内で各学部専門で研修をしている

復旦大 関係する分野の人がサポートしている

TA自身によるTA業務の振り返り

We are TA



司会
大島さん



司会
丸山さん



東工大

Why GSAに?

単位と収入

いっは...
いっは...
修士2年~修士1年
学びがうまい

学ばせたい!

が実行
自分のこと
はささおき

発達障害のある
学生サポートから
・他の学生も困る??
・克服のキモチは本人の中に

土曜日をとのえ



今年度の振り返り

伝達係だった (過去の事例)

じがけ

「トラブルがあったら必ず直ぐに!!」と伝えている

きいてくるといことはよほどのこと
なので大げさに

学び

誰もみずてはい

いい系を論を出そうと

自分の

すると失敗する

分からいことが
分かるにいく

成長が

よくわかる



復旦大



TAとTAコーディネーター

法学修士



どうすればよりよい授業にできるのか?



TA
のやり

奉仕者

学習者

教育者

受け身



受け身

奉

問題の発見・理解・解決

学

学習者の視点で授業への不満を
ひき、解決していく

教

一人の教員としてカリキュラムの
理解、学生を導く

結論

TAは学生とともに成長する



北大



認定書を
もつTAへ

宿題の確認
質疑応答対応
定期テストの評価補助など

心得

きつな準備

ジレンマ

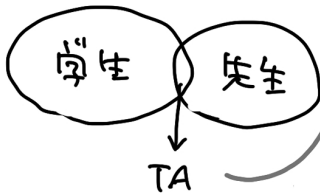
授業と成績

全ての学生か?
学生のレベル差

学生のニーズを全て満たす
必要はない
自分の研究
との両立



得たもの



自分にはなんでもできなくてはいけなくて、
課題は夏休み決まってるけど
かわりやすいコミュニケーションとは？

早稲田大



政治経済学部
4年

テ-2

TAを通して早稲田の学部教育へ貢献する

TAと英語プログラムTA
全英語で担当

授業目標

1つ1つ先生と決め

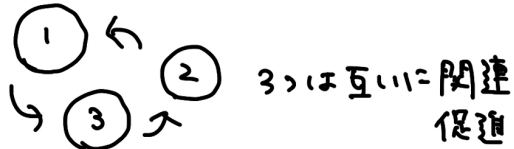
Zoomで
授業

業務補助と
フィードバック



授業中
学生の
エンゲージメントを重視

- TAのやりかた
- ① 事務的補助
 - ② 授業の情報伝達
 - ③ 準備と宿題チェック



アカデミック

TAは
アカデミック世界へのガイド者



学生たちと自主的に関わりを意識。自分を知らせてもらう。学生から出たキーワードで関わる。

? TAとして学生と教員との関係作りの工夫は

「自分の話」をする。「無言を許す」

? 業務量は

? モチベーションは

イベントによりシーズンで量が

- 先輩のすばらしいTAへのあこがれ
- 苦手なものがあることと、苦手を人のまもらせ理解
- 自己肯定力の向上
- 全員が初めてのオンライン。思わぬにやりがい
- フロンタリング、自分から学生のとき助けをもらって授業。自分も学生の助けになりたい！



イベントには
バーシッポ+30%ほど

授業の内容や
特教に合ったものが

? TA同士の競争はあるか。

優秀者はえらばれるが
報いられにくいので
学生・教員をいかにサポートでき
たかで評価される

ここには**コメント** 将来の仕事にこの経験は活きる

4年間いい経験。イセの大学の体本も知れた 準備はもう終わらない。評価のために自分のために。